

令和 7 年 6 月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和 7 年（2025 年）6 月 25 日（水）午前 9 時 00 分から午前 10 時 15 分まで

2 場 所

中央公民館 学習室 5

3 議 題

（１）協議（審議・検討）

議案第 34 号 就学援助費の支給認定について

（２）重点取り組み

ア 不登校対応について

イ 部活動の地域移行について

（３）報告

ア 教育課

（ア）いじめの状況等について

（イ）校務用 PC の更新について

（ウ）東御市立小中学校における働き方改革の基本方針について

（エ）新任教職員人権同和教育現地研修会について

イ 保育課

（ア）一般保育士研修について

ウ 地域づくり支援課

（ア）令和 7 年度東御市二十歳を祝う会について

（イ）令和 7 年度夏休みジュニア・チャレンジ講座について

4 出席者

○教育長

山口千春

○教育委員

教育長職務代理者

小林 経 明

委員

直井良一

委員

五十嵐 英美

委員

小林利佳

委員

富岡 志津子

○その他

滝澤教育次長、土屋教育課長、春原保育課長、柳橋地域づくり支援課長

小林学校教育係長、小宮山学校施設係長、池田学校人権同和教育係長、

大塚保育係長、

塚田指導主事、宮下指導主事、岡澤指導主事、

塚田学校教育係主任

会議録

滝澤教育次長

ただいまから、6月度定例教育委員会を始めます。それでは、教育長から開会宣告をお願いします。

山口教育長

それでは、6月度定例教育委員会を始めます。

滝澤教育次長

続きまして、教育長あいさつをお願いします。

山口教育長

本日はお集まりいただきありがとうございます。

5月下旬から6月にかけて、寒い日が続いたり、急に暑くなったり等体調管理の大変な時期がありました。この期間には4つの小学校の運動会があり、いずれも無事終了しました。参観、応援いただきありがとうございました。和小学校は10月に実施予定です。

今週は小学校の英語学習の取組みとして International Week2025 を行っています。3人の ALT が5小学校を訪問し、小グループに分かれた6年生からの英語の質問に答えたり、ALT の質問に子どもたちが答えたりする簡単なコミュニケーション活動がメインの活動です。参加した子どもたちは全員、4～6回は ALT や参加した先生方の質問に答えたり質問したりすることができるので、英語での対話活動ができる良い体験になっていると感じます。持続可能な活動にしていきたいと思っています。

授業交流研修会が中学校区ごとに開かれます。「東御市学校職員会事業計画～小中一貫(型)教育推進に向けて～」の「東中区・北中区でのそれぞれの取組」に計画されている事業です。他市町村では、なかなか実践されていない取組だと思います。

昨年度、小学校6年生の社会の歴史の授業での出来事です。導入の場面で、担任の先生が自作したデジタル資料で既習内容を4択クイズも入れて、子どもたちの反応もうまく引き出し進めていきました。子どもたちはグループ内で積極的に対話をしながら、学習課題解決に向けて、主体的な学びをしていました。授業後の「語る会」に、中学校の社会の先生が参加され、中学校でも扱う内容を小学校での学び方を知ることができてとても参考になったという趣旨の発言がありました。まさに小中一貫教育に実質的につながっていく場面だなと思い、嬉しく感じました。教科性の高くなる中学校の学びに小学校の学びがどうつながっていくのか、その社会の先生は、実際の子どもの姿から想像でき、自身の社会の授業に生かすことを考えていたと思います。この会には幼保の先生方にも開催通知を出してもらいました。子どもの姿で語り合える幼保小中の連携の一つになればと思います。

(1) 協議（審議・検討）

山口教育長

議案第 34 号就学援助費の支給認定について、この内容は、個人情報を含むため秘密会としてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

山口教育長

それでは秘密会とします。

続きまして、(2) 重点取組みに移ります。ア 不登校対応について、説明を求めます。

塚田指導主事

ア 不登校対応について、説明します。(個人が特定される情報は非公開)

不登校傾向児童生徒報告のあった児童生徒数は、小学校 27 名、中学校 57 名です。そのうち不登校数は小学校 3 名、中学校 11 名です。全欠の児童生徒も含まれています。報告のあった中には、発達特性の強い児童生徒もあり、そういった子どもたちの学びの場の検討や集団活動上の配慮が今後もより一層必要となってきます。また、子どもサポートセンターと関わりのある児童生徒も含めて、家庭環境調整が必要と思われる児童生徒が大半です。重層的な要因が考えられる不登校案件が多く、子どもサポートセンターはじめ、多くの関係部局に支援に関わっていただいています。

昨年度、90 日以上欠席児童生徒は小学校 5 人中学校 24 人でしたが、その中で、今年 4 ～ 5 月の欠席数が 10 日以内の児童生徒は 3 名おり、学校が大変努力している結果です。4 ～ 5 月の欠席数が少なかった児童生徒は、運動会や中体連大会など、集団的な大きな行事の後の欠席数に注視したいと思います。

不登校の児童生徒をもつ担任の中で、抱え込んでしまったり、組織的な対応ができず、先に進めずに悩み何もできなくなってしまうという状況があります。また、その児童生徒のアセスメントを行わずに適切な対応ができなかったという状況もあります。そういった点については、アプローチの方法を個別にフィードバックを行っています。

山口教育長

大変細かく見ていただいている内容であります。

小林職務代理

家庭環境に問題がある家庭においても、フィードバックを行って担任のアプローチ方法

が変わると、児童生徒も変わってくるのでしょうか。

塚田指導主事

手段としては保護者の不安感を軽減するような取り組みがあります。児童生徒本人への登校刺激を少なくし、保護者をターゲットとする電話連絡やコミュニケーション、家庭訪問をしても児童生徒本人の話ではなく担任の話をする等、保護者との人間関係の構築を行うことで、保護者にとっても見捨てられたという感情は少なくなっていくと思います。

岡澤指導主事

塚田指導主事が個別に記載しているフィードバックについて、学校側がどのように受け止め、対応していったのか、その結果どうなったのかがとても知りたいところです。

小林職務代理

明らかに効果が出てきている内容でありますので、今後もぜひ実践していきたい内容です。

山口教育長

続きまして、イ 部活動の地域移行について、説明を求めます。

塚田指導主事

先行モデルケースで行っているサッカー部は、平日休日ともにクラブにて指導を行っています。ソフトテニス部は、男子は顧問不在時の休日練習のみが地域移行、女子は休日を完全地域移行となっています。今後は東御市統括コーディネーター、スポーツ協会を中核に、また、県内の状況を見ながら地域移行を進めていきます。

山口教育長

続きまして、(3) 報告に移ります。ア 教育課から報告をお願いします。

岡澤指導主事

(ア) いじめの状況等について、説明します。(個人が特定される情報は非公開)

今回報告のあった内容では、言葉やからかいに関わる報告が多い状況です。報告の中で学校のその後の対応についても報告されていますが、電話連絡のみで直接会いに行く等の対応はあまりされていないようです。どのように対応していくかが今後にも影響してくるかと思います。生活アンケートが発端となったもの、児童館やクラブで出来事等、普段の中で見えてこない友達同士の関わり合いについては引き続き注意しながら見ていくことが必要です。

小林学校教育係長

(イ)校務用 PC の更新について、報告します。

校務用 PC の更新は昨年度と今年度の 2 年間に分けて進めています。昨年度は 125 台調達しており、予算としては同様に 125 台分を計上しておりましたが、各対象校に確認したところ、110 台あれば十分であるということでしたので、昨日の学校 ICT 支援連絡協議会で協議を行い、110 台の調達ということで決定しました。現在契約担当課に回議しています。リース契約が 8 月下旬から 9 月頃、学校への配備時期が 9 月からを予定しています。

このパソコンを更新することに併せ、改めてその取り扱い、特に外部との接続について再周知することとし、運用の仕方というのをまとめました。こちらも昨日の学校 ICT 推進連絡協議会で協議し決定しましたので報告します。

土屋教育課長

この予算は市の一般財源で行います。そのため、一括購入ではなく、リース契約をし、予算の平準化を図ります。

小林学校教育係長

(ウ)東御市立小中学校における働き方改革の基本方針について、報告します。

働き方改革をさらに推進していくため、長野県教育委員会が定めた学校における働き方改革推進のための基本方針に準じて定めておりましたが、今年度、内容について改正を行いました。改正した内容は、具体的な取り組みの記述の中の、専門スタッフの内訳に副校長教頭マネジメント支援員を追記しました。こちらは県の加配により配置されたものです。また、ワークライフバランスに関する内容の追記です。

池田学校人権同和教育係長

(エ)新任教職員人権同和教育現地研修会について、報告します。

7 月 28 日（月）の午前中に学校長や新任の県費教職員を中心に人権同和教育現地研修会を行います。加沢の集会所や加沢番所跡、興善寺等を回る予定です。

山口教育長

続きまして、イ 保育課の報告をお願いします。

春原保育課長

(ア)一般保育士研修について、報告します。

7 月 10 日（木）に保育所一般保育士等研修会を実施します。趣旨は、保育所、認定こども園等の保育士、保育教諭の資質向上を図るために、公開保育や講話を通して保育士、保

育教諭の専門性及び保育所の役割について研修を行います。例年、上小地域で担当会場を受けおうことになっていますが、今年度は東御市が会場となります。参観会場は祢津保育園です。

山口教育長

定員が 50 名となっていますが、市ではどのくらいの保育士が参加されるのでしょうか。

春原保育課長

市では、公立保育園の保育士が各園から 1 名ずつ参加予定です。その他各園の園長も参加します。

小林職務代理

この研修は、この職員が受講し、処遇改善の資格につながるような研修なのでしょうか。

春原保育課長

この研修は該当していません。

山口教育長

続きまして、ウ 地域づくり支援課の報告をお願いします。

柳橋地域づくり支援課長

(ア) 令和 7 年度東御市二十歳を祝う会について、報告します。

今年度は 8 月 15 日（金）にサンテラスホールで開催します。二十歳を祝う会実行委員会が主催となって行います。内容については会議等を開き準備を進めています。対象者は東御市に住所のある方または以前東御市に住所を置いていた方で、374 人が該当します。教育委員の皆様には当日ご来賓としてご参加いただきますのでよろしくお願いします。

(イ) 令和 7 年度夏休みジュニア・チャレンジ講座について、報告します。

昨年度に引き続き、夏休み期間中の 7 月 30 日（水）、8 月 1 日（金）、5 日（火）、7 日（木）、19 日（火）に各小学校の理科室で開催します。今年は北御牧小学校で行う講座が新規講座です。なお、通学する学校を問わずどの講座にも参加できますが、通学区外から参加する場合は家庭での送迎を依頼しています。受付期間は 6 月 30 日（月）から 7 月 25 日（金）までとなります。

山口教育長

それでは、6 月度定例教育委員会を閉会します。